

女性が開発・加工・調理を行う「母の味」を提供するレストランが好評

株式会社はなやか

※2017年3月現在

代表者名	伊藤 恵子	資本金	5百万円
設立年	2010年3月2日	売上高	115百万円(2015年12月期)
事業内容	生産(米、ダイズ、ムギ)、 消費者直売、加工・製造、 観光・交流	経営規模	田26ha、畑0.2ha、作業受託 (稲)、生産施設429㎡、加工施設 165㎡、その他(農家レスト ラン「農の風」330㎡)
従事者数	13人(うち女性12人。女性内訳:役員4人、常勤パート8人)		
女性活躍 支援	[女性に配慮して取組んだ環境整備] 施設設備関係(休憩室・屋内トイレ・シャワーの設置)		



経営概況

(株)はなやかは、稲作を主としてムギ、露地野菜等の多品目の生産を行う部門、それらを加工・直売する部門、調理して提供する農家レストランの運営を行う部門をもつ法人である。経営面積は、田26ha(稲作が15ha、ムギ類等が11ha)、畑0.2ha(露地野菜等)となっており、宮城県遠田郡美里町にある農産物直売所「花野果(はなやか)」内の食事処「はなやか亭」と、みそや豆腐作りの体験も行える加工場を併設した農家レストラン「野の風」を経営している。従業員は役員5名、常勤パート8名の計13名で、そのうち女性

が12名(役員4名、常勤パート8名)と大半を占めており、農村女性の活躍の場となっている。

農家レストランでは、「お母さんの味」「故郷の懐かしい味」をコンセプトに、地場産の食材にこだわった料理を提供している。2015年度の売上は1億1,529万円、経常利益は526万円となっており、2014年度の売上高1億1,233万円、経常利益42万円と比べて売上を伸ばしている。特に経常利益は大幅に伸びており、その要因としては水田の経営規模の増大と、農家レストラン事業が軌道に乗ったことが挙げられる。農村女性のアイディアによる商品開発やメニュー開発が、着実に顧客の心をつかんでいるといえる。

1. 「農村女性が起業することで地域の女性が変わる」

代表の伊藤恵子氏は、1973年の結婚と就農を契機に活動を始めた。“農村社会は男社会”との意識が強いなか「農村女性が起業することで、地域の女性が変わる!」という想いのもと、生活研究グループや関係機関の主催するセミナー等に積極的に参加し、生産・加工技術、経営管理技術の習得に努めてきた。



2000年頃、病を患って入院したことがきっかけで、「生きているうちにやりたいことをやらなければ」と一念発起。退院後には、農業や地域の魅力を発信し、農村女性が働き・輝く場をつくりたいと考え、2001年にレストラン「はなやか亭」を開業した。

さらに農家レストラン「野の風」を開業し経営する中で、女性を多く雇用するようになった。ふだんから調理を行い、かつ消費者の目線に近い女性ならではの、メニューや加工品の開発が評判となっている。従業員の約9割を占める女性たちは、コンセプトのひとつである「お母さんの味」を伝えていくうえで、欠かせない存在である。

2. 子育てに係る勤務時間や 休暇に関する制度

従業員のほとんどが子供を持つお母さんであるため、子供の状況に合わせて育児休暇や急な休みもとれるようにしている。たとえば、ふだんの会話から従業員の要望を聞き入れて出勤日を設定したり、短時間勤務などの変形労働時間を設けたりしている。

そうすることで、農村女性のライフスタイルのバランスを崩すことなく、働ける労働環境の整備に努め、安心して働ける場を提供している。

3. 農村女性の活躍と地域社会への貢献

女性は視野が広く、日ごろの生活や料理の中で気づいたことやアイデアを豊富に持つ。このことを、代表の恵子氏は「魔法のポケット」のようだと表現する。

恵子氏は、常日頃の女性同士の会話などから得られる意見を大事にして、お互いに意見を交換し、風通しの職場にすることに力を入れる。その成果は如実に表れており、農村女性が安心して働ける場ができたことで、イキイキと働く女性たち

は商品開発やメニュー開発に結び付くアイデアを積極的に提案することで、顧客の心をつかんでいる。

農村女性のアイデアによる「お母さんの味」を求めて、地域住民はもちろんのこと、遠方からの来店客やリピーターは多く、地域に足を運ぶ機会を作り出している。

また、県主催により東京都内で行った「食材探し事業」を通じて、東京の大手ホテル会社との提携を結ぶことになり、これまで食材の提供や、商談会における加工品・メニューの提供などを行っている。さらには、ホテルで提供されていたはなやかな料理や食材を食べた利用客が、同社の農家レストランにも足を運ぶという流れも生まれ、地域活性化にも貢献している。

4. 女性が働きやすい環境の整備

女性従業員は主に加工・調理の提供を担っていることから加工場の作業台や調理場などは、女性の働きやすい高さに調整・配置し、工夫している。また、従業員専用のトイレ、シャワールームも完備しており、女性に配慮した環境整備がなされている。

審査委員の声

農村女性の活躍の場づくりに顕著な実績がある。経営理念に「農村女性が起業することで地域の女性が変わる」を掲げることで、持続的成長が可能な女性活躍を推進しようとしている視座の高さは大変素晴らしい。女性の技能・能力開発、就業環境の整備、柔軟な働き方を可能とする勤務体系の整備の三本柱を推進することで、農村女性のライフスタイルのバランスを崩すことなく安心して働ける環境づくりにつながっている。こうした環境整備により、商品企画に関するアイデアが生まれる好循環は小気味よい。